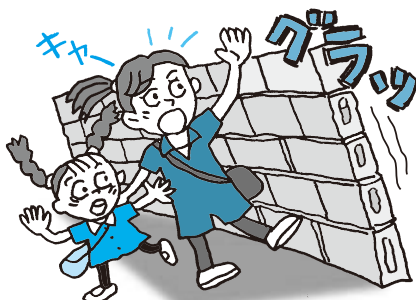


危険なブロック塀などの耐震化補助制度

地震などによる災害を未然に防止するために、危険なブロック塀などを撤去したり、撤去後に安全な工作物を設置したりする費用の一部を補助します（いづれも上限あり）。

▼対象要件 所定の「ブロック塀等点検表」により、危険性があると認められるブロック塀などを所有や管理している方で、次の項目全てに該当①通り抜けできる道路に面している②市税を滞納していない③高さ60cmを超えるもので、撤去や撤去後に安全な工作物を設置する工事④市内施工業者が行う工事⑤着工予定の工事（着手済みは対象外）▼募集件数 20件（申込順）▼補助金額 標準額により算出した額が耐震化に要する経費（業者見積）のいずれか少ない額の2分の1を乗じた金額（千円未満は切り捨て）で、1件30万円まで（撤去10万円、設置20万円まで）▼その他 他の助成を受けて行う工事と、販売を目的とした工事などは対象外▼都市整備課 ☎70・5632へ直接



木造住宅の耐震化に補助金

耐震診断費用を補助し、強度不足と判定された場合は、耐震設計費と耐震改修費や耐震シェルター設置の費用を補助します（いづれも上限あり）。

▼対象者 市内在住で市税の滞納がない方▼対象住宅 次の項目全てに該当①昭和56年5月31日以前に建築された一戸建て住宅、二世帯住宅、店舗・事務所兼用住宅（昭和56年6月以降に増築工事に着手し、増築部分の延べ面積が既存部分の2分の1未満の木造住宅を含む）②地上2階建て以下で在来工法による木造住宅③市民自らが所有し居住する住宅▼その他▼予算の範囲内で申込順に受け付け

補助項目	補助率	補助上限額
耐震診断	2/3	4万円
耐震設計	2/3	8万円
耐震改修	2/3	100万円
工事監理	2/3	6万円
耐震シェルター設置	2/3	18万円

※耐震設計、耐震改修、工事監理や耐震シェルター設置は、耐震診断の結果が総合評点1.0未満が対象

ます。早めに申し込んでください▽市からの直接訪問や、電話による耐震診断などの勧誘はしていません。悪質商法に注意してください▼都市整備課 ☎70・5632



テレビジョン共同受信施設を廃止します

地上デジタル化に伴う電波障害の減少を受け、テレビジョン共同受信施設は、29年度に廃止します。

同施設の廃止に伴い、（株）ジェイコムイースト

かながわセントラル局（J・COM）への移行事業を進めています。対象者には、今年6月～10月の間で、各施設組合を通して意向調査を実施していますので、ご理解とご協力をお願いします。

■視聴方法の選択
同施設を利用している方

04. 図基地対策課 ☎70・5632

市職員(行政福祉)募集

職員課 ☎70・5607

▶試験区分など 表のとおり▶第1次試験日 10月19日(日)
▶会場 市役所会議室など▶採用予定人数 若干名▶期
間 9月5日～22日(必着)▶方法 市ホームページから電
子申請、簡易書留が直
接▶受験案内・申込書
配布 職員課(土・日
曜日は市民課)、スポ
ーツセンター、中央公
民館、各地区センター、
寺尾いずみ会館、南部
ふれあい会館、図書館
(市ホームページから
ダウンロード可)▶
その他 詳細は受験案
内参照



試験区分(レベル)	受験資格	採用予定時期
行政福祉(大学卒程度)	昭和54年4月2日以降生まれで、社会福祉士資格を有するか来年3月末までに同資格取得見込みの方	来年4月以降

農業委員会委員の改選で17人が就任

会長に大塚幸男氏選出

任期満了に伴う農業委員会委員の改選で、次の17人が就任しました(敬称略)。任期は29年7月19日までです。

▽今井増雄(吉岡)▽大久保良樹(早川)▽大塚幸男(夢川)▽笠間信一郎(寺尾)▽加藤篤夫(吉岡)▽佐藤博(早川)



▲大塚幸男氏

7月23日に開かれた総会で、会長に大塚幸男氏が、同職務代理者に守矢保史朗氏が選出されました。図農業委員会事務局 ☎70・5647。